様式３（2019.05改）

作成日　令和元年12月6日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000078
事業所名	グループホーム名古屋荒子の家

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	住宅の中に商業施設が時折顔をだす閑静な場所に事業所はあります。道を挟んだ隣りのビルからは「何かあればつかっていいですよ」とフロア使用のお誘いや、垂直避難での活用提案が届き、気持ちの面で支えられています。また建物のオーナーが利用者と草取りする日もあります。果物や花のおすそ分けも届き、6月の夜間想定・水害では消防署の立ち合いと近所の人の参加がありました。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議は併設事業所と合同で年6回、隔月開催されています。事業所の現状や行事を報告したり、出席メンバーとは地域行事の情報交換をし、時には運営における助言を得てサービスの向上につなげています。また出席のいきいき支援センターからは「認知症カフェをやって欲しい」「無理なら他の事業所が開催する場へ～」といった提案やアドバイスを受けることができています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	運営推進会議における区役所からの出席はないものの、地域包括支援センター職員は極力出席の方向で毎回検討くださっています。事業所でもオムツのことや更新等で行政窓口へ定期で出向き、そこで生活保護者の相談にのってもらったりと、顔を合せてのコミュニケーションが叶っています。また集団指導には管理者が必ず出席しています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	夏祭りや運動会、敬老会などの行事では家族にも案内を出していますが、参加率は高くありません。それでも毎月請求書を取りに来てもらうという仕組みを通じて、月に1回は家族と直に話し合えています。また面会では利用者本人へのケアについて意見や希望を聞き取るよう極力努め、介護の実践につなげています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○